

株式会社インフィニコ、アカデミック環境に最適化した DHCP/RADIUS アプライアンスモデルを販売開始

～教育機関向けネットワーク基盤の安定・安全を強化し、NEXT GIGA 時代の「止まらない授業」を支えます～



国内開発の DHCP/RADIUS アプライアンスサーバを製造、販売するインフィニコは、本格化する「NEXT GIGA(GIGA スクール構想第 2 期)」の更新・再整備フェーズに向け、教育機関のネットワーク基盤を安全・安定的に運用するためのソリューション提供を強化します。

GIGA 第 1 期で顕在化した通信不安定や運用負担の課題に対し、授業を止めない ICT 環境の実現を支援します。

NEXT GIGA 更新期に本格化する、教育 ICT 基盤の再設計

GIGA スクール構想は、全国の教育現場に ICT 環境を整備する施策として 2019 年から進められてきた。

約 5 年が経過し、端末やネットワーク機器の更新・再整備を中心とした「NEXT GIGA」への移行期を迎えている。

インフィニコは、こうした動きを背景に通信の安定性や運用管理効率化を重視したネットワーク基盤の整備を通じ、教育 ICT 環境の持続的な運用を支援。GIGA 第 1 期に合わせてリリースしたアカデミック専用モデルの NetWyvern2 DHCP ACADEMIC、NetWyvern2 RADIUS ACADEMIC 後継として、ハードウェア性能をパワーアップさせた NetRegio2B DHCP Educational、NetRegio2B DefRAD Educational をリリースし、同等性能の一般向けモデルと比べて導入コストを抑えた構成とすることで、自治体・教育機関の更新負担の軽減に貢献する。

GIGA スクール構想第 1 期で顕在化した、ネットワーク運用の課題

第 1 期では国の施策のもと、短期間で教育現場への端末や校内ネットワーク設備が導入された。

この結果、運用フェーズに入ってから課題が明らかになるケースも少なくない。

- ☑ 端末やネットワーク機器の更新の度に設定の必要があり、作業負担や設定ミスが生じている
- ☑ 無線 LAN 環境の不安定化や、認証に起因する接続トラブルが授業開始時の支障となるケースがある
- ☑ 端末台数の増加により、IP アドレス管理が複雑化し、ネットワーク全体の利用状況を把握しづらくなっている
- ☑ 進級や入学、卒業時の棚卸など、これらの対応を担う ICT 担当者の業務負担が増大している

｜ DHCP/RADIUS アプライアンスによる安定・安全な認証基盤

DHCP および RADIUS 認証機能をアプライアンスとして導入することで、更新期に求められる安定運用と管理効率の両立を図る。DHCP や RADIUS は利用者が直接意識することは少ないものの、端末の接続や認証を支える基盤機能であり、ネットワーク全体の安定性を左右する重要な要素となる。

① DHCP アプライアンスによる通信基盤の安定化

授業開始時など一斉接続が発生する環境では、IP アドレスの払い出し遅延や枯渇が通信不安定の要因となる。インフィニコ DHCP アプライアンスは、アクセス集中時でも安定した払出を行うことでスムーズな授業開始を支援。また IP アドレスの使用状況を可視化する IPAM 機能により、ネットワーク全体の利用状況を把握しやすくし、運用管理の負担軽減、効率化にも寄与する。

② RADIUS アプライアンスによる認証基盤の安定化

端末数の増加に伴い、ID やパスワードによる認証管理は設定ミスや運用負荷の増大を招きやすい。インフィニコ RADIUS アプライアンスは、電子証明書を用いた認証方式に対応。これにより ID・パスワードのみに頼らない高セキュリティな認証手続きを自動化し、接続時のトラブル低減を実現。授業開始時の認証遅延やログインエラーの発生を抑え、安定した授業環境の維持を支援する。

なお、アカデミックモデルは DHCP:最大 2,500IP アドレス払出、DefRAD:最大 2,000 ユーザの管理に対応しており、将来的な端末増加を見据えた構成が可能。

｜ 導入から運用まで、長期的に教育現場を支援

- ◇ 全国の教育機関・自治体にも導入実績多数
- ◇ 最長 7 年間の有償保守サービス※を提供
 - ※6 年間、または 7 年間は初年度一括契約に限ります。単年更新の場合は最長 5 年間となります。
 - ※サービス内容はクロスセンドバック保守(交換機先出)です。
- ◇ NetWyvern2 DHCP ACADEMIC、NetWyvern2 RADIUS ACADEMIC との設定互換性
 - ※バックアップファイルのリストアにて移行可能です。
- ◇ 大規模ネットワーク向けモデル※であれば、複数校・大規模環境のネットワーク統合にも対応
 - ※エンタープライズモデル:NetNebulas-IA シリーズ、仮想アプライアンスモデル:NetNebulas-VA シリーズ

製品仕様

NetRegio2B DHCP Educational

型番	IRK-HDH-2K5DE
配布アドレス数上限	2,500
登録 IP アドレス数上限(動的)	7,500
固定 IP アドレス数上限	2,500
管理サブネット数上限	500
サブネット単位フィルタリング	○
冗長構成	DDHA or V-HA
筐体サイズ	A5 サイズ、195×163×40(2 台で 1U)
メーカー希望小売価格	265,000 円



- Made in JAPAN の高い信頼性、省エネエコ対応の DHCP アプライアンスサーバ
- 用途で選べる 2 つの HA 構成に対応。拠点間冗長を含め追加ライセンス不要で高可用性を実現。
- IPv4/IPv6 共存環境でも導入可能。1 人複数端末時代を見据えた最大 2,500IP 配布。
- IP アドレスの使用状況等は分かりやすい日本語管理画面で確認。運用管理負担を大幅に軽減。
- Web-API 活用による既存システムとの自動連携や、CLI による一括設定変更が可能。

NetRegio2B DefRAD Educational

型番	IRK-HRD-2KDE
ユーザ/AD・LDAP 連携ユーザ数上限	2,000
RADIUS クライアント数上限	500
RADIUS プロキシ数	40
クライアント証明書発行枚数	4,000
外部サーバ証明書発行枚数	50
冗長構成	DDHA or V-HA
筐体サイズ	A5 サイズ、195×163×40(2 台で 1U)
メーカー希望小売価格	265,000 円



- Made in JAPAN の高い信頼性 2,000 ユーザ対応の対応の RADIUS 認証アプライアンスサーバ
- 学内ガバナンスを強化し、安全で効率的な運用体制を構築する 2 段階承認ワークフロー対応。
- 利用申請・情報変更や証明書 DL をセルフ化し、窓口業務を解消するユーザポータル機能搭載。
- プライベート認証局内蔵。証明書使い回し防止にも対応し、ゼロトラスト環境の構築を支援。
- AD/LDAP 連携により、既存の学内アカウントとシームレスに統合。運用負荷を最小化。

【製品紹介ホームページ】

<https://infinico.co.jp/product/educational>

※製品の仕様・スペックについてはホームページをご参照ください

【販売開始時期】

2026年2月

※詳細は弊社ホームページでご案内

【株式会社インフィニコ】

会社名	株式会社インフィニコ
代表者	代表取締役 越邑哲也
資本金	278 百万円
設立	1997年9月8日
所在地	〒105-0013 東京都港区浜松町 1-2-12
TEL	03-5402-6731
URL	https://infinico.co.jp
事業内容	ネットワークセキュリティ製品の開発、販売・企画、保守事業

小～大規模企業ネットワークの運用・認証・監視をターゲットに、独自技術をベースとしたアプライアンスサーバやクラウド対応ソフトウェアを開発・販売する日本発の企業です。

日本語 GUI をはじめとして、インフィニコのアプライアンスサーバは省電力、専用 H/W、コンパクト設計、スピンドル設計、冗長化対応の信頼性設計が特徴です。

DHCP、RADIUS、SYSLOG などの専用アプライアンスサーバの独自開発・販売を主力事業として、企業ユーザを中心に国内累計 36,000 台超の出荷実績を誇り、分散型構築時の集中管理や大規模ネットワークにおける IP マネジメント管理に至るまで高いコストパフォーマンスと高い信頼性でご好評を頂いております。

今後もアプライアンスサーバ・イノベーターとして、また、ハイ・インパクト・カンパニーとして、ハイ・プロファイル製品群を提供して参ります。

本製品リリースに関するお問い合わせ先

株式会社インフィニコ

営業本部 法人営業部

TEL: 03-5402-6731 FAX: 03-5402-6733

※記載されている会社名、製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です

